

報道資料

発表日：平成31年2月6日
問合せ先：農林部畜産課
桜木、億
0742-27-7448(内線3885)

愛知県における豚コレラ発生に伴う県内での対応について

2月6日、愛知県において豚コレラが発生したことに伴う本県での対応状況は以下のとおりです。現時点で、県内での異常は認められず、今後も引き続き情報把握に努めてまいります。

1 愛知県での発生事例の概要

- 愛知県豊田市の養豚場で豚コレラを疑う事例が確認され、精密検査の結果、2月6日に豚コレラの患畜であることが確認
- 当該農場から豚が出荷されていた長野県、岐阜県、滋賀県及び大阪府の関連農場においても、豚コレラの疑似患畜が確認

2 発生を受けての県内での対応

- 家畜保健衛生所が豚・いのししの県内飼養者（15戸※）に対し、聞き取り調査及び注意喚起を実施（2月6日 15時 時点で全15戸に連絡済み）
<調査事項等>
県外からの豚の導入の有無の確認、異常の有無の確認、飼養衛生管理の再確認、早期発見・早期通報の再徹底
- 家畜保健衛生所が豚・いのししの県内飼養者に対して立入検査・指導を実施
- 県HPに「注意喚起」の文書を掲載
- 農林部内を中心として、発生状況・対応状況の情報共有

※県内飼養者 合計15戸（5,920頭）
（豚12戸（5,906頭）、いのしし・ミニブタ3戸（14頭））

3 報道機関へのお願い

- 1) 豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。
- 2) 各農場への取材は、本病を含む家畜伝染病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むようご協力をお願いいたします。
- 3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、ご協力をお願いします。

4 その他

豚コレラは、昨年9月に岐阜県内の豚で国内では26年ぶりに発生し、これまで岐阜県内では7例確認（7例目 1月29日）されており、岐阜県以外での発生は今回が初めてです。

なお、野生いのししにおいても、9月以降、岐阜県で108頭、愛知県で8頭の豚コレラ陽性が確認されています（1月29日 21時現在）。